

脳神経外科(頭痛専門医)

2024年6月より倉敷記念病院でスタート

頭痛専門外来 開設のお知らせ



頭痛学会専門医：寺坂 薫医師

たかが頭痛、されど頭痛。

たんたらたらたんたらたらと雨だれが、痛む頭にひびく悲しさ

石川啄木がこの言葉で自身の苦しみを詠んだように、樋口一葉、夏目漱石、芥川龍之介、トルストイ、ピカソ、ゴッホなど、多くの偉大な文化人たちも頭痛に苦しんでいました。我が国にも2000-3000万人もの方々が、日々頭痛と闘っています。私もその一人ですが、2008年に頭痛専門医として認定され、以来、呉共済病院（前任地）で、16年間、頭痛専門外来を行い、1500人以上の患者様を診察しました。その多くは片頭痛や肩こりによる緊張型頭痛ですが、中には動脈解離、脳腫瘍、副鼻腔炎、薬物乱用性頭痛、睡眠時無呼吸症候群など、原因のある頭痛も15%ほど見つけられました。

特に片頭痛に悩む方々に朗報です。2021年には痛みを和らげる注射薬が登場し、月に一度の投与で大幅に痛みを軽減することができます。実際、私自身も片頭痛に悩まされていましたが、この注射薬の効果を体感しました。さらに、2022年には新しい片頭痛の鎮痛薬が開発され、頭痛治療は大きく進歩しました。頭痛は我慢する必要はありません。内服薬や注射によって症状をコントロールできます。頭痛から解放され、生活が変わったと喜ぶ患者さんも少なくありません。頭痛で病院を受診することにためらいを感じる方も、ぜひ頭痛外来を受診してください。進化した医療技術が、より快適な生活を実現します。

お問合せ:倉敷記念病院 医事課 TEL 086-465-0011



倉敷記念病院

医療法人 誠和会